

チャイルドラインいばらきへ 思い出のテレフォンカード500枚を寄贈

またむら かつこ
又村 和子さん 桜川市西飯岡地区



チャイルドラインいばらき支援のために、テレカ約500枚を寄贈した又村和子さん

チャイルドラインいばらきには、一日で70〜80本の電話がかかってくる。費用は寄付された未使用のテレフォンカードから支払われています。

今回寄贈したテレフォンカードは、金製のカードや知人が記念に作ったもの、長男が初任給で買ったディズニールランドの限定カードなど、どれも又村さんにとっては思い出のあるカードです。

現在、又村さんは青少年の犯罪や非行の防止、更生の手助けなどを行う更生保護女性会の会員のほか、保護司や障害者施設の相談員としても活動しており、子どもたちの悩み・相談についての重要性を認識しており、「ほっとけない」と決断し今回、支援の手を差し延べました。

チャイルドラインは18歳までの子どもがかけられる電話です。どんなはなしでもOK！
チャイルドラインいばらき
0296-7-63-0722

桜川市西飯岡の又村和子さん(63)は、20年ほど前から収集してきたテレフォンカード約500枚を、子どもたちの相談を電話で無料で受ける「チャイルドラインいばらき」を運営するNPO法人「NPO未来の子どもネットワーク」(龍ヶ崎市)に寄贈しました。

「電話で相談してくれる一人でも多くの子どもを救う手助けになれば、思い出がたくさんつまったカードだが、全然惜しくはありません」と又村さん。

毎週金曜日の14時から21時まで開設されているチャイルド

わが家の笑顔



いまい とうじ
今井 道志ちゃん

平成21年5月24日生
(高久地区)

おとうさんからひとこと

いつも元気いっぱい笑顔してくれる道志。これからも、たくさん食べて、たくさん笑ってわが家のアイドルとしてよろしくね!



なか た ともゆき
中田 智之ちゃん (写真右)

平成20年5月23日生
(富谷地区)

おしいちゃんからひとこと

抱っこにおんぶに、かけっこしたり毎日楽しく遊んで笑顔が絶えません。健康で元気に育てほしいです。

※このコーナーに掲載をご希望の方は、秘書広報課 (☎58-5111・75-3111/内線1268) までお申込みください。

広報 さくらがわ No.117 8月1日発行

発行：桜川市/月2回(1日/15日)
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111・75-3111(代表)
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地
ホームページ <http://www.city.sakuragawa.lg.jp>
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】

梅雨明け間近の大泉地区の農地で岩瀬保育所の幼児約70人が大豆の種まきの体験をしました。

これは、食育推進事業の一環として行われたもので、幼児とその保護者が野菜の栽培や料理体験に親しみ、おいしく食べることで、幼児の健康的な成長と将来の望ましい生活習慣形成の基礎をつくることを目的としています。



この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています